

BNP 検査終了後の残余検体を研究利用することについてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター臨床検査科では、「ナノピア BNP-A と従来法に関する BNP 測定値の比較検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、心不全（疑いを含む）の患者さんの検査の残余血液を用いて、積水メディカル株式会社のラテックス比濁法による脳性N a利尿ペプチド（BNP）検査の臨床的性能を明らかにすることです。

この研究のため、2021年1月12日より2021年9月末までに治療した方の採血データの調査を行います。対象となるのはBNP検査を行った方で、調査項目は年齢、性別、基礎疾患、BNP測定値、IgG、IgA、IgM、抗核抗体の種類と測定値です。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年1月

研究責任者

東京医療センター 臨床検査科

牛窪 真理

連絡先 03-3411-0111(代表)